
新型コロナウイルス感染症にかかる 県内の感染動向等について

対象期間 3月13日～3月19日

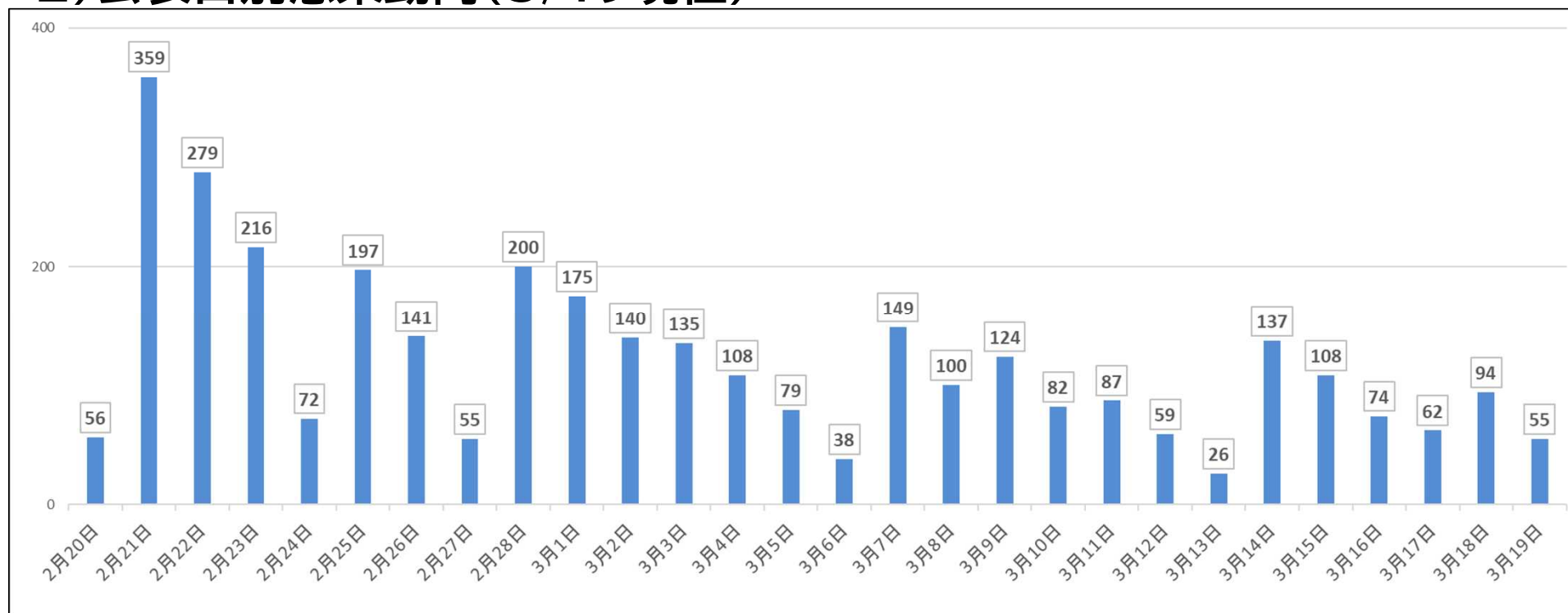
3月21日 健康医療福祉部感染症対策課

1、県内の感染状況について

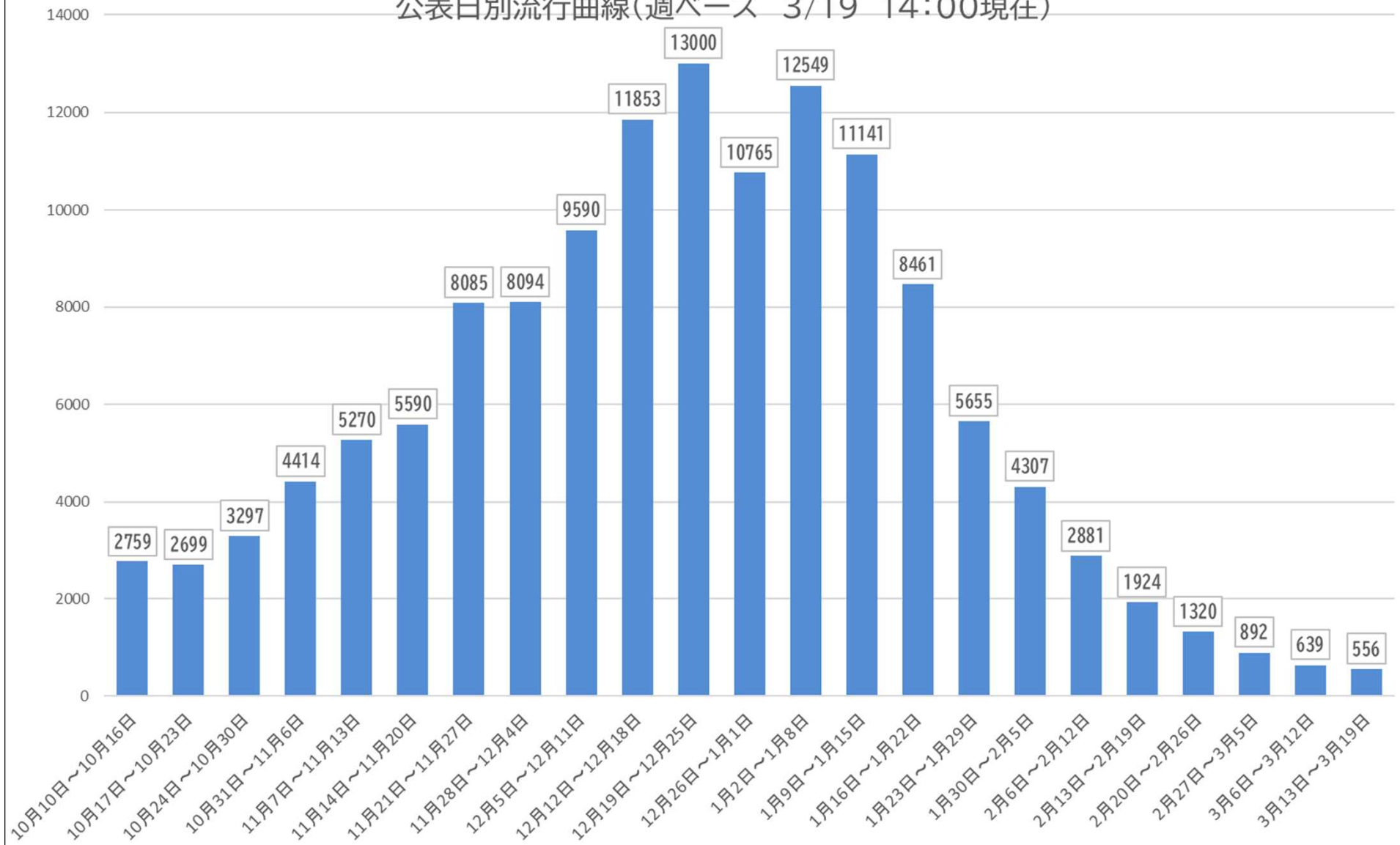
1) 県内の陽性者発生状況

	新規感染者数
今週の報告数(3/13~3/19)	556人
累計(3/19現在)	372,813人

2) 公表日別感染動向(3/19現在)



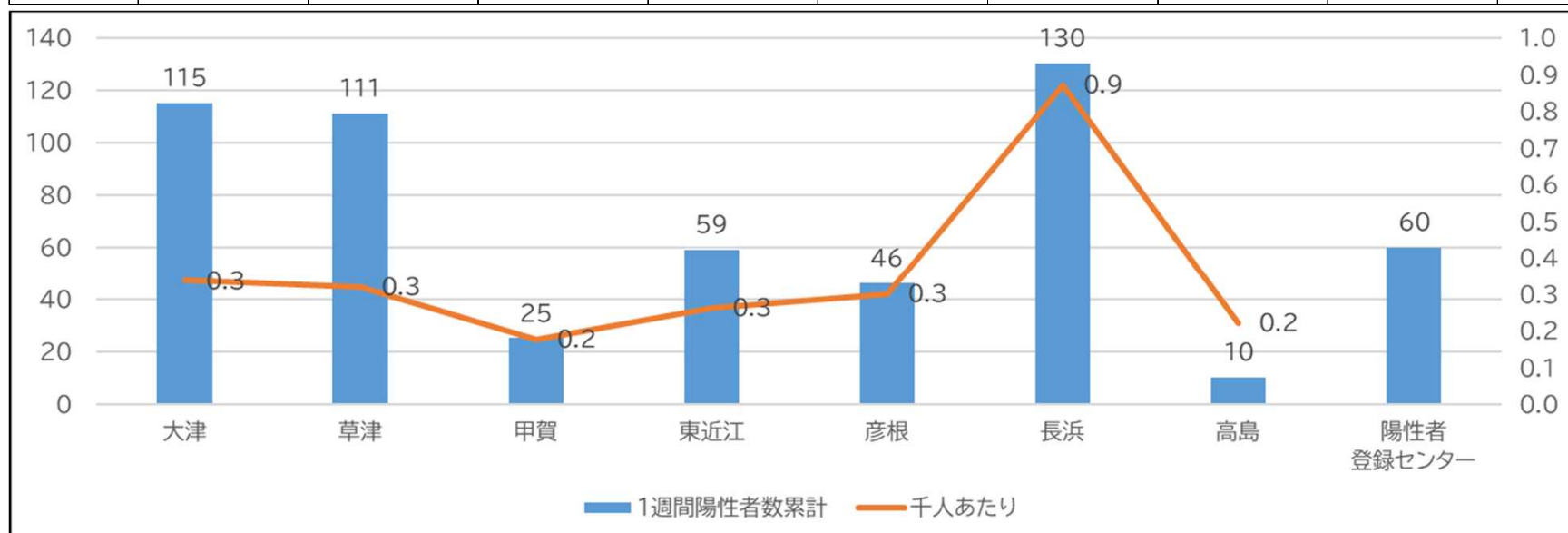
公表日別流行曲線(週ベース 3/19 14:00現在)



3)医療圏別の陽性者発生状況(3/19現在)

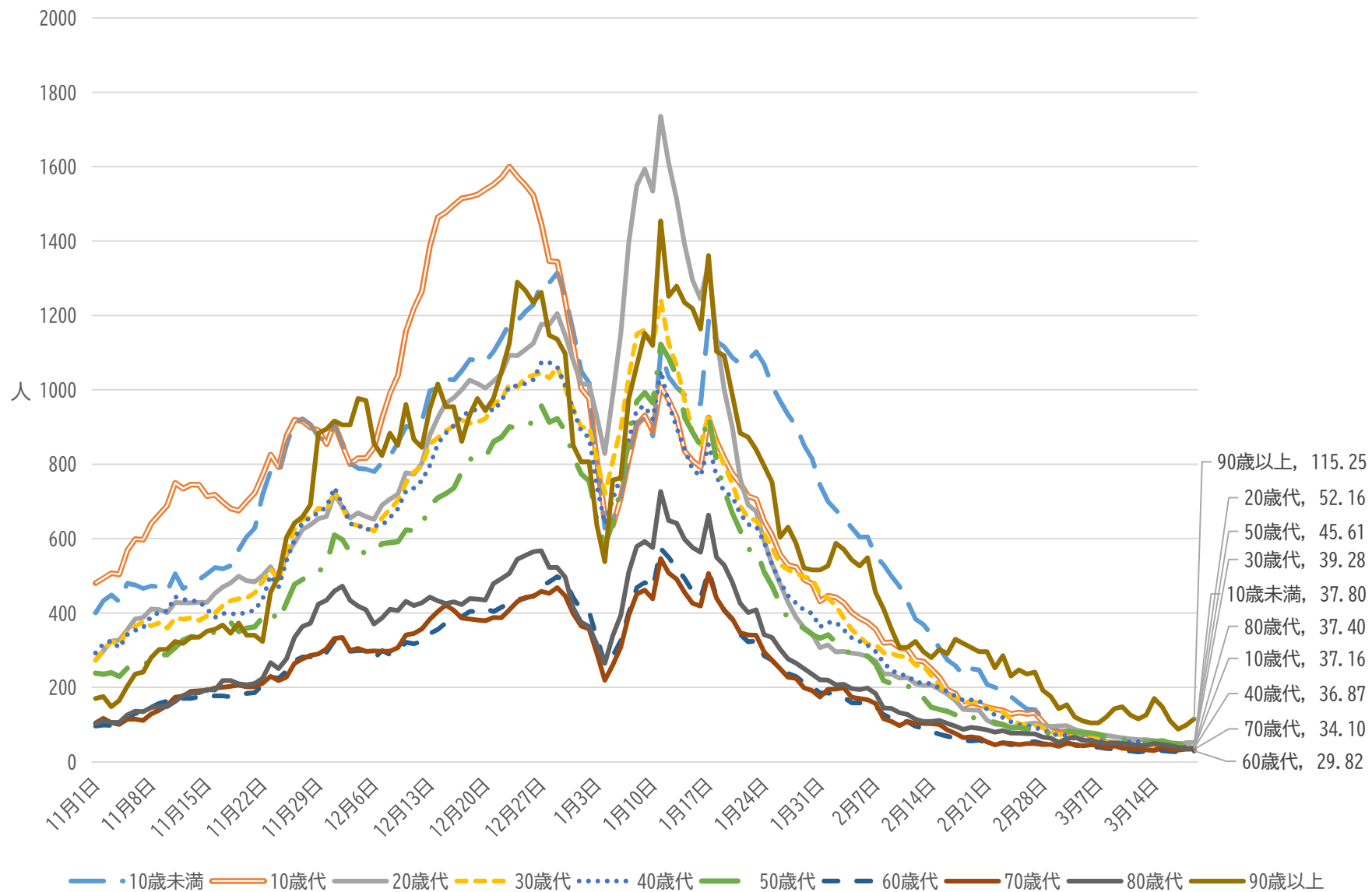
※報告医療機関の所在地別集計であり、実際の患者の居所と一致しない場合があります。

	大津 (大津市)	草津 (草津市・守山市・ 栗東市・野洲市)	甲賀 (甲賀市・湖南市)	東近江 (東近江市・近江 八幡市・日野町・ 竜王町)	彦根 (彦根市・愛荘町・ 豊郷町・甲良町・ 多賀町)	長浜 (長浜市・米原市)	高島 (高島市)	陽性者 登録センター	合計
3月13日	10	2	0	2	1	2	0	9	26
3月14日	12	29	11	16	11	45	1	12	137
3月15日	30	20	7	10	3	27	3	8	108
3月16日	24	22	0	4	9	5	1	9	74
3月17日	12	13	1	7	7	12	2	8	62
3月18日	8	15	6	14	7	33	1	10	94
3月19日	19	10	0	6	8	6	2	4	55
合計	115	111	25	59	46	130	10	60	556

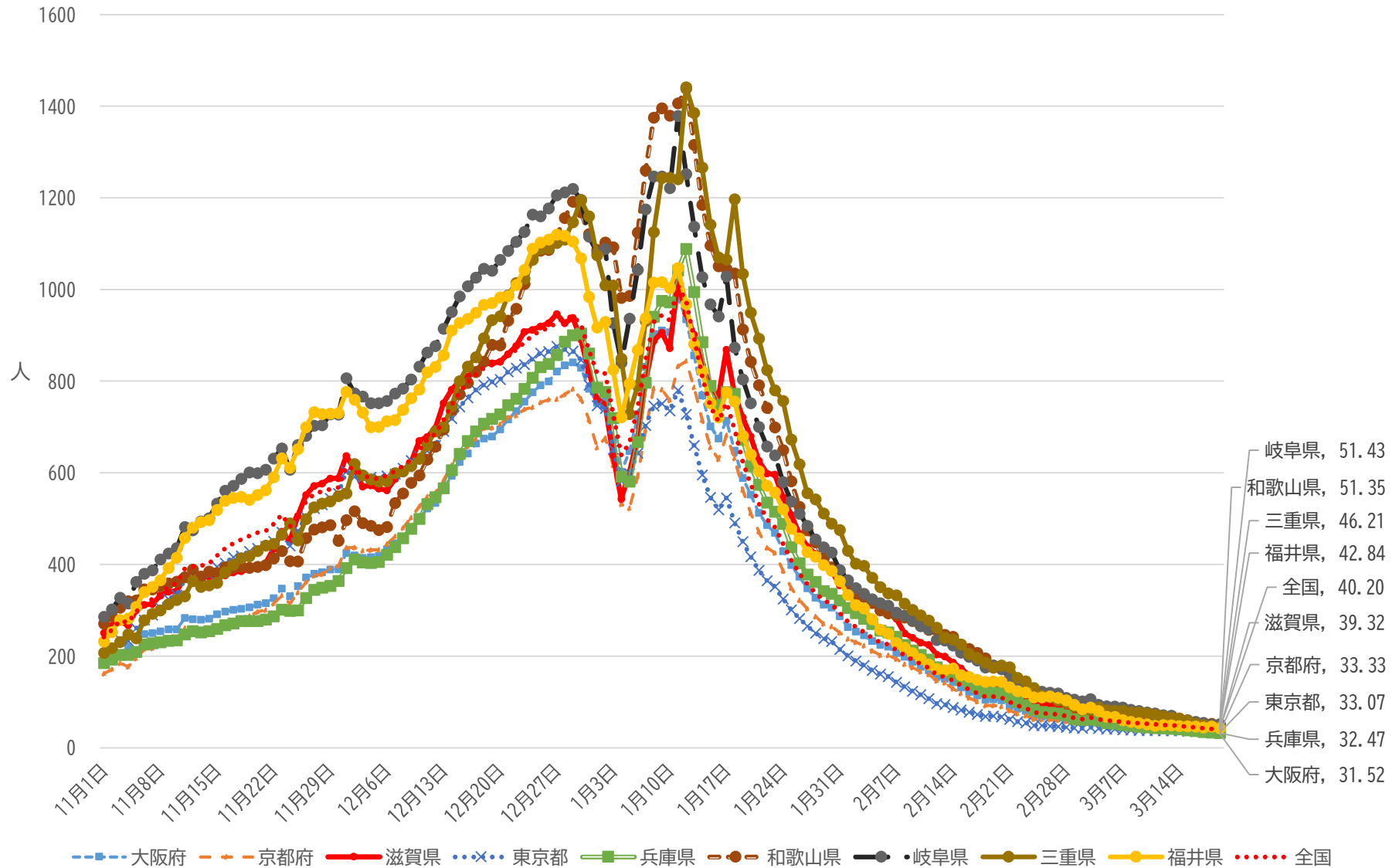


4) 年代別 10万人あたりの新規感染者数推移

(公表日 直近7日間の累計患者数) (R4.11/1 - R5.3/19)



5) 近隣府県等の10万人当たりの新規感染者数の推移 (直近7日間の累計患者数) (R4.11/1-R5.3/19)



2、県内の感染状況・各指標の状況について(3/19現在)

1)県内の病床数および宿泊療養施設の状況

病床数	入院者数			空床数
		県内発生	その他	
416	47	44	3	369

宿泊療養 部屋数	療養者数			その他	空数
		県内発生	県外発生		
518	6	6	0	16	496

2)県内の陽性者発生状況

陽性者累計	入院患者 (県内発生)				死亡
		軽症	中等症	重症	
372,813	44	28	16	0	672

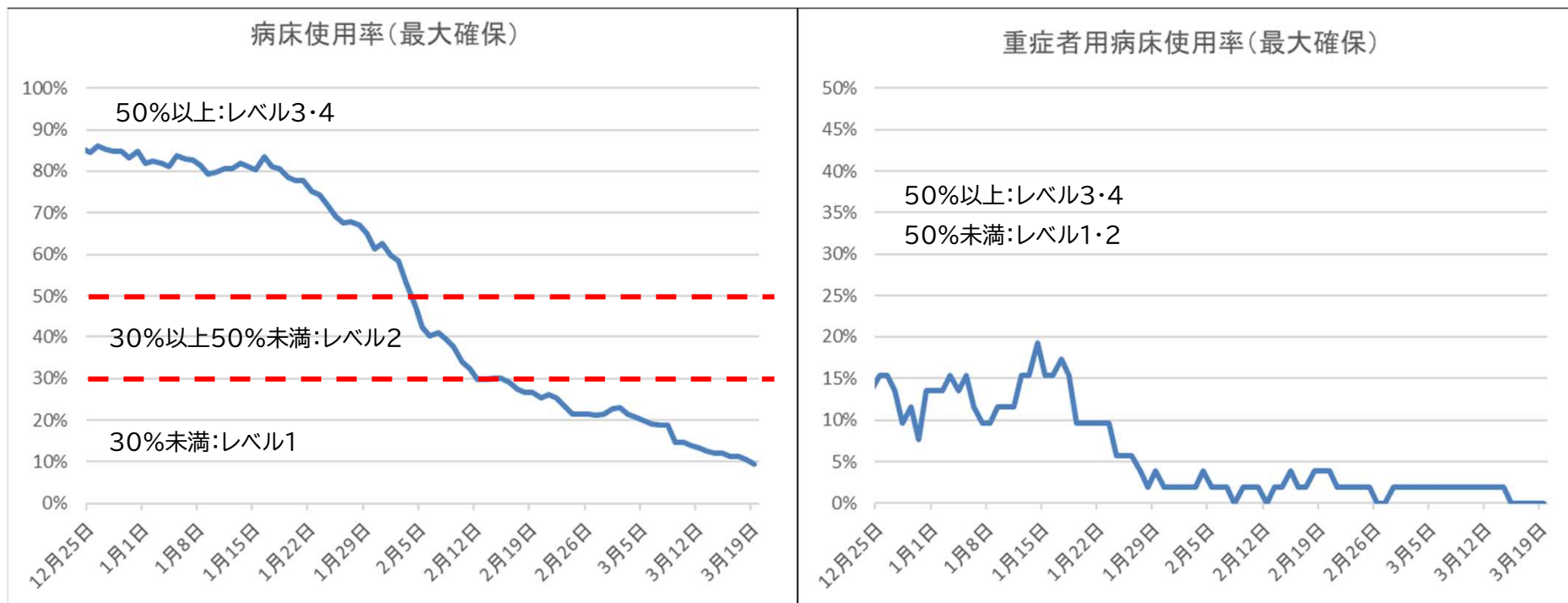
重症:ICUに入室または人工呼吸器・ECMO(体外式膜型人工肺)が必要
 中等症:酸素投与が必要

3)各指標の状況

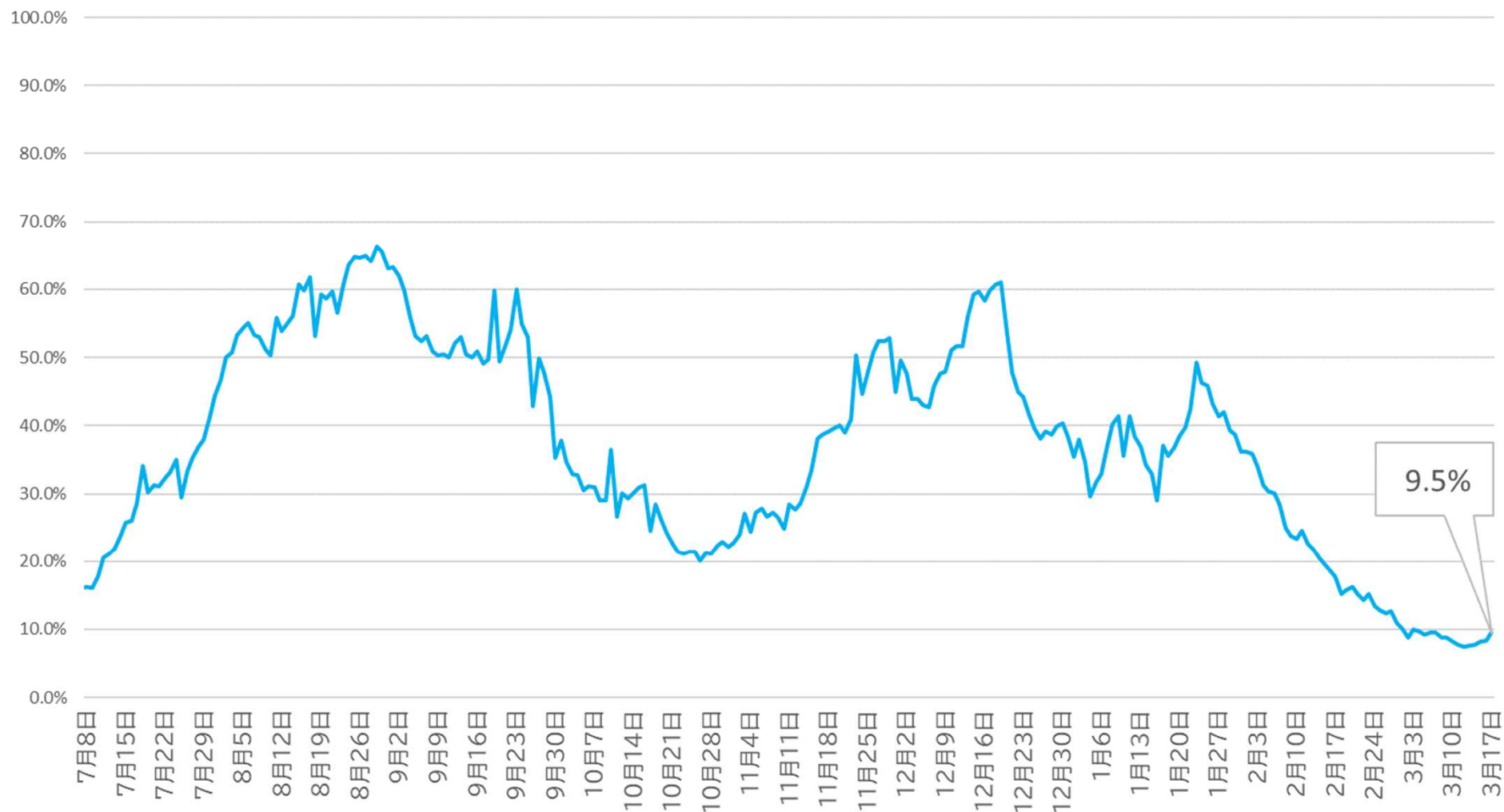
現時点の確保病床の占有率※1	11.3%
最大確保病床の占有率(レベル判断指標)※2	9.4%
うち重症者用病床の最大確保病床の占有率(レベル判断指標)※3	0.0%
直近1週間における人口10万人当たりの新規報告数	39.3人
直近1週間と先週1週間の陽性者数の比較※4	少ない
直近1週間のPCR等陽性率※5	9.5%
PCR等検査数(直近1週間分)	5,796件
PCR検査数(累計)	1,374,981件

- ※1 現時点の確保病床の数、416床に対する割合
- ※2 ピーク時に確保予定である病床数、501床に対する割合
- ※3 ピーク時に確保予定である病床数、52床に対する割合
- ※4 直近一週間の陽性者数が先週一週間に比較し多いか少ないか記載
- ※5 報告受領件数(抗原検査を含む)に基づく陽性率(自己検査・無料検査は含まない。)

4)各レベル判断指標の推移

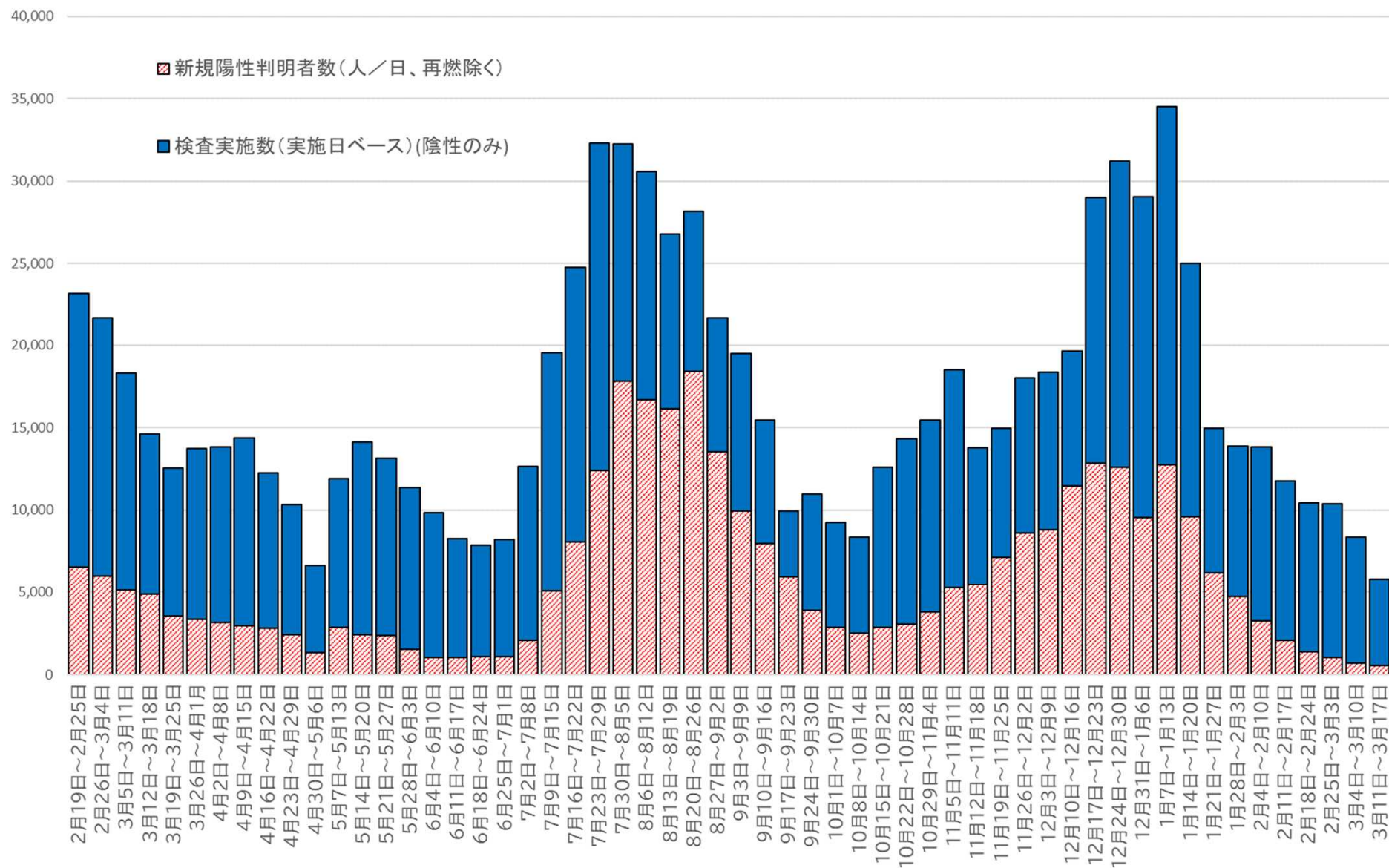


5)陽性率の推移(7日間移動平均)



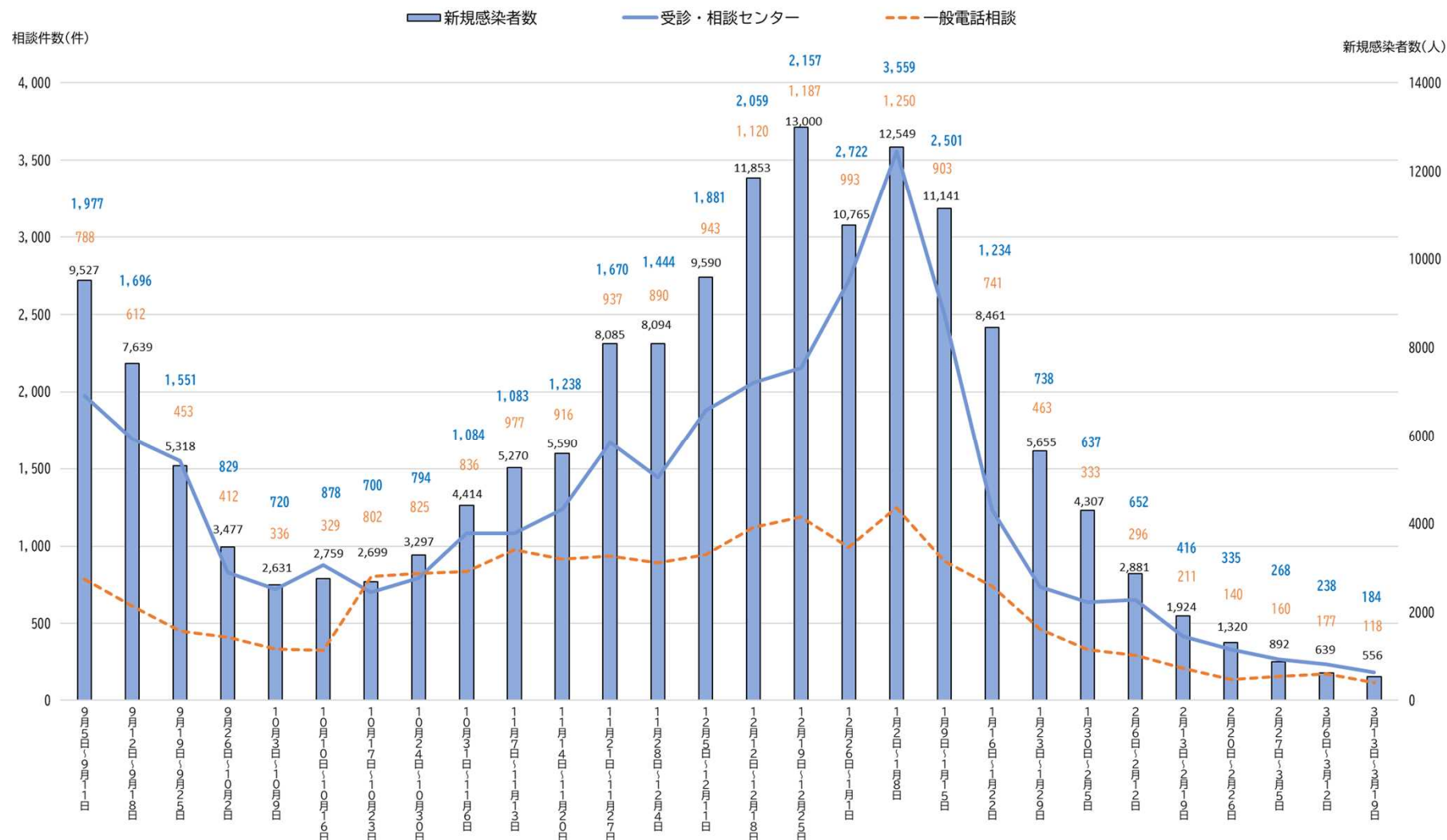
陽性率の7日間の移動平均（その日までの7日間の平均）を見ると、3月17日現在の陽性率は9.5%でした。※検査実施日ごとの報告件数（抗原検査を含む）に基づく陽性率

6)PCR等検査の状況(陰性確認を除く)



7)相談体制について

相談件数と新規感染者数（週計）



評価(3/13~3/19の感染状況)

- 全国の新規陽性者数は、10週連続して減少傾向（対前週比が1より小さい。）になっています。
- 本県も減少傾向にあり3月19日時点で今週先週比は0.87、直近1週間における人口10万人当たりの新規報告数は39.3人となりました。年代別でも、全ての年代で減少傾向にあります。
- 最大確保病床に対する占有率は3月19日時点で9.4%と10%を下回りました。重症病床の占有率は0.0%で低い水準で推移しています。
- マスク着用の考え方が見直され、個人の判断に委ねられました。本県では、3月13日から「マスク外してよし！」（原則、マスクを外してよい）として、分かりやすく考え方をご案内しました。手洗い・手指消毒や換気などの基本的な感染対策は継続してお願いします。
- ワクチンの効果は徐々に減弱するので、オミクロン株対応ワクチンを接種していない方は、もう1回のオミクロン株対応ワクチン接種を検討してください。
- 本県の第10週(3/6~3/12)のインフルエンザ定点医療機関当たりの報告数は15.85と継続して注意報レベルにあります。前週より増加しており、今シーズンで最も多い報告数となっています。全国では減少傾向が見られる地域もありますが、引き続き動向に注視が必要です。